

ゴール！終了おめでとうございます！

2	バング・フェイスラインの作り方・小顔、似合わせ、骨格矯正②	
---	-------------------------------	--

1	スライド・ストロークカット、2ブロック、骨格矯正①	
---	---------------------------	--

カットのさらなる高みを  
目指す！

↑  
**研究コース スタート！**

4	スタイル作りベリーショート(刈り上げ)～ロング・コミュニケーション心理学②	
---	---------------------------------------	--

3	スタイル作りベリーショート(刈り上げ)～ロング・ ストロークカット(エフェクトカット)	
---	------------------------------------------------	--

2	スタイル作りベリーショート(刈り上げ)～ロング・セニングの入れ方・ 毛先の方向性をつけるスライドカット・GPS理論②・GPH理論	
---	---------------------------------------------------------------------	--

1	スタイル作りショート～ロング・GPS理論①・ANG理論	
---	-----------------------------	--

みるみるスタイルが  
作れるようになる！

↑  
**後半コース スタート！**

3	6	ワンレングス・コミュニケーション心理学①	
	5	ロングレイヤー・GPS基礎理論	

2	4	67.5度レイヤーオングラ・ANG基礎理論④	
	3	90度セイムレイヤー・ANG基礎理論③	

1	2	スポーツ刈り・ANG基礎理論②	
	1	ガイダンス・45度グラデーション・ANG基礎理論①	

スタイル作りに必要な  
基礎を学ぶ！

↑  
**前半コース スタート！**

出席したらここに、  
シールを貼ろう！

## 45度グラデーションボブ(横スライス)

<グラデーション> インサイドとアウトサイドのカットの切り口に密な段差のあるスタイル。パネルを縦スライスに引き出した時に、0度より上で90度未満の角度でカットの切り口がスクエアになるスタイル。

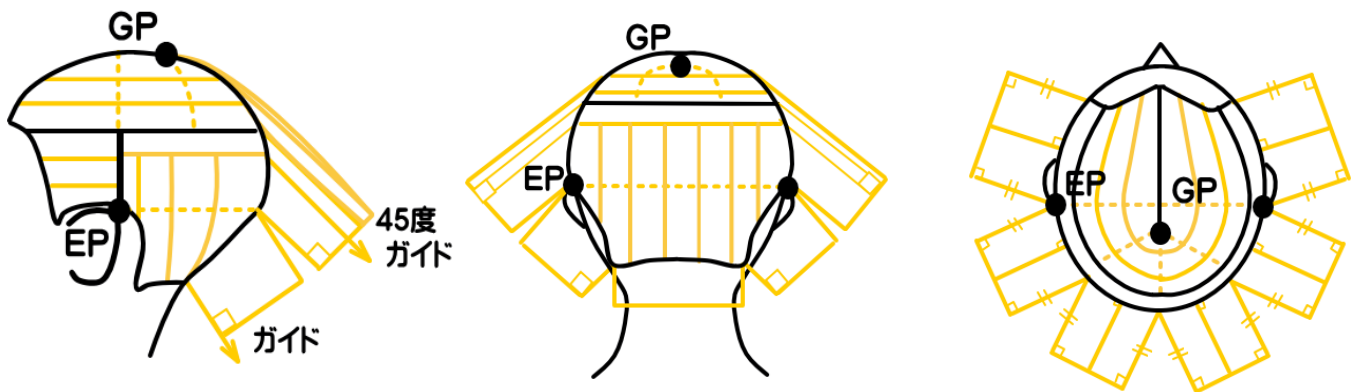
<ボブ> 肩よりも上の長さで、インサイドとアウトサイドの段差がない、または密な段差のスタイル。

【トレーニングの目的】

45度引き出しとカット理解。45度のフォルムの理解。横スライスでのシザーワークの強化。左右の長さを合わせる。横スライスでの点とガイドの理解。中心直角の理解。



展開図



ここで知っておきたいカット用語

1. アウトサイドカット...ハサミを動かす方の手のひらを外側に向けてカットすること。
2. アウトライン...ヘアスタイルの下側および内側のライン。
3. イヤトッイヤ...TPとEPをつなぐ線。
4. EP(イヤポイントポイント)...耳後ろの付け根の上がつた所。
5. インサイドカット...ハサミを動かす方の手のひらを内側に向けてカットすること。
6. ウェットカット...毛髪をぬらしてカットすること。
7. ガイドライン...スタイルを作る上で基準や目安になる長さのラインをいう。
8. 角度...パネルに対しての上下を指す。
9. コーナー...角、隅。直線的なラインによってできる角。
10. シェープ...コームで一定方向にとかすこと。
11. スクエア...正方形、直角。
12. スライス...一定量の毛髪を薄く分けること。
13. 正中線...左右対称になるように、フェイスラインの中央からネープラインの中央を縦にまっすぐ通る線。
14. TP(トップポイント)...頭の頭頂部。
15. チョップカット...パネルに対して縦、または斜めにはさみを入れて、毛先をギザギザに不揃いにカットすること。
16. パネル...スライスを引き出した髪の毛のこと。
17. フェイスライン...顔周りの生えぎわのこと。
18. フォルム...形、形式、形態。素材の質感、長さ、量感、動きなどで、できた形のこと。
19. ブラントカット...ひとつのパネルをハサミでまっすぐに切ること。
20. ブロッキング...カットなどしやすいように区分けすること。
21. 方向...パネルに対しての左右を指す。
22. ネープライン...頭の後ろの首上の生えぎわのこと

## 90度セームレイヤー (縦スライス)

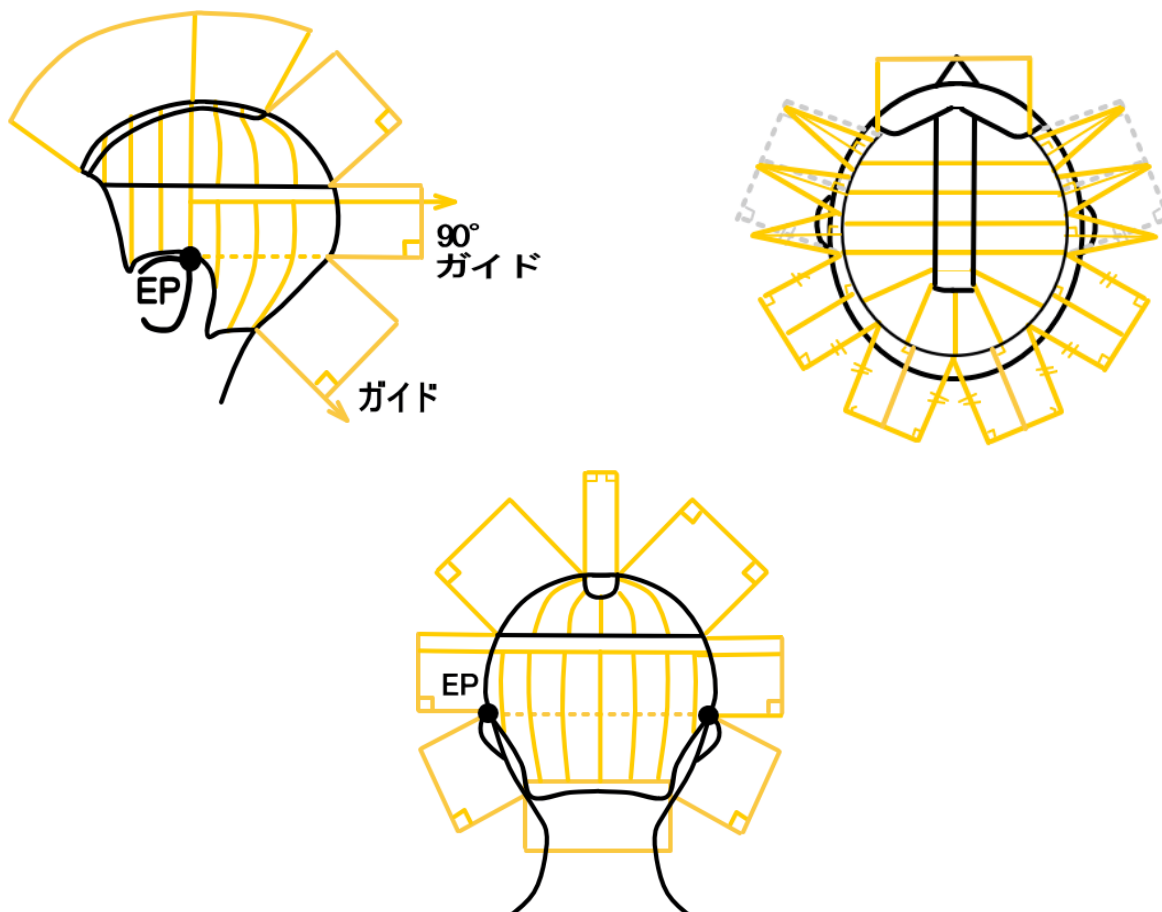
<レイヤー> インサイドとアウトサイドのカットの切り口に幅のある段差のスタイル。パネルを縦スライスに引き出した時に、90度以上の角度でカットの切り口がスクエアになるスタイル。

【トレーニングの目的】

90度引き出しとカット理解。90度のフォルムの理解。縦スライスでのシザーワークの強化。左右の長さを合わせる。縦スライスでの点とガイドの理解。



展開図



## 67.5度グラデーション レイヤー (縦スライス)

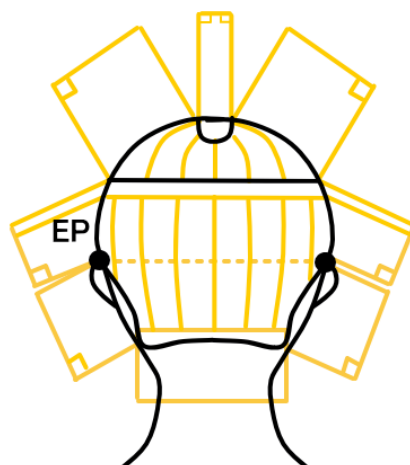
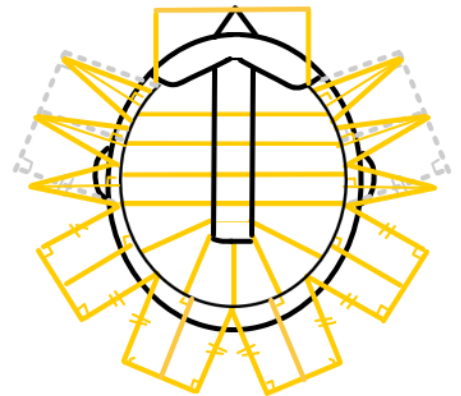
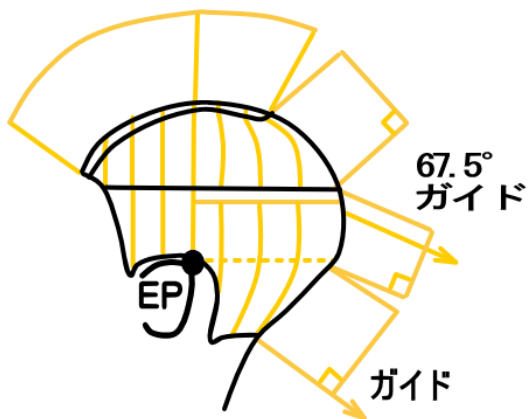
【トレーニングの目的】

67.5度の引き出しとカット理解。67.5度のフォルムの理解。縦スライスでのシザーワークの強化。上切りのシザーワークの強化。左右の長さを合わせる。縦スライスでの点とガイドの理解。

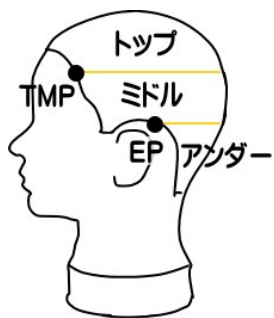
\* 上切り・・・手の甲に髪の毛を引き出してカットすること。



展開図



# ANG基礎理論



頭をTMP (フェイスラインの2分の1) 床平行、EP床平行の3 セクションに分けて、角度を設定してカットしていくショート用の切り方理論

## ミドルセクションにおける3つの角度とフォルムの変化



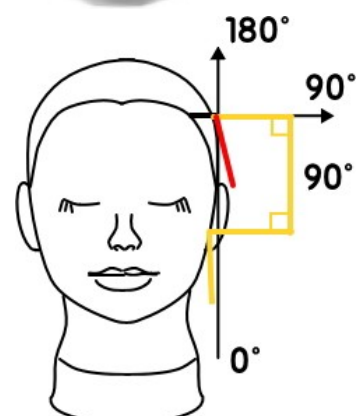
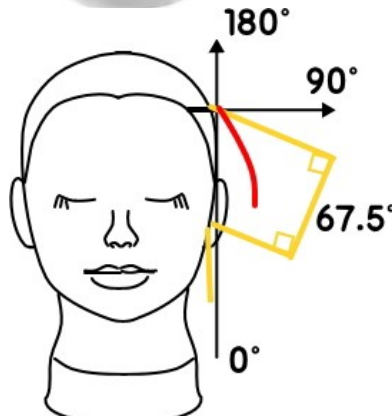
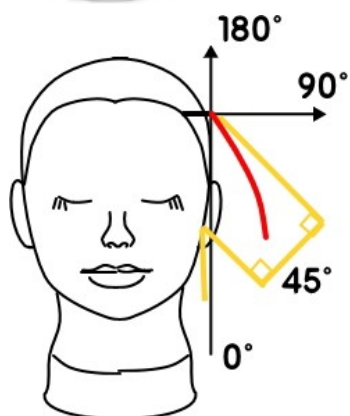
【45度】



【67.5度】



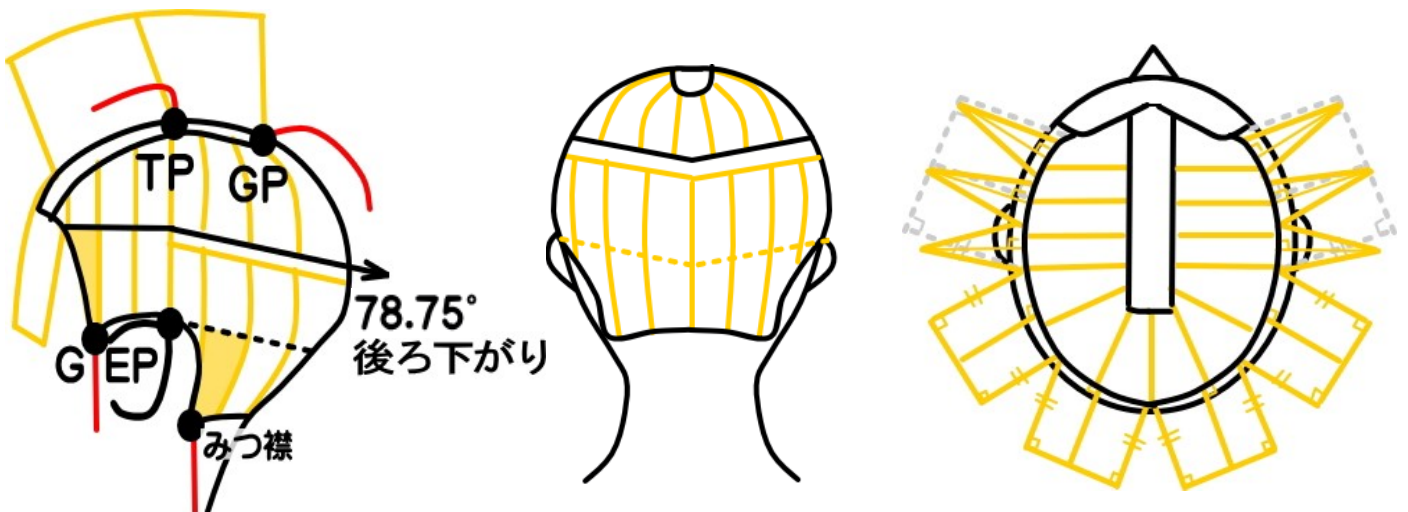
【90度】







展開図



## スポーツ刈り

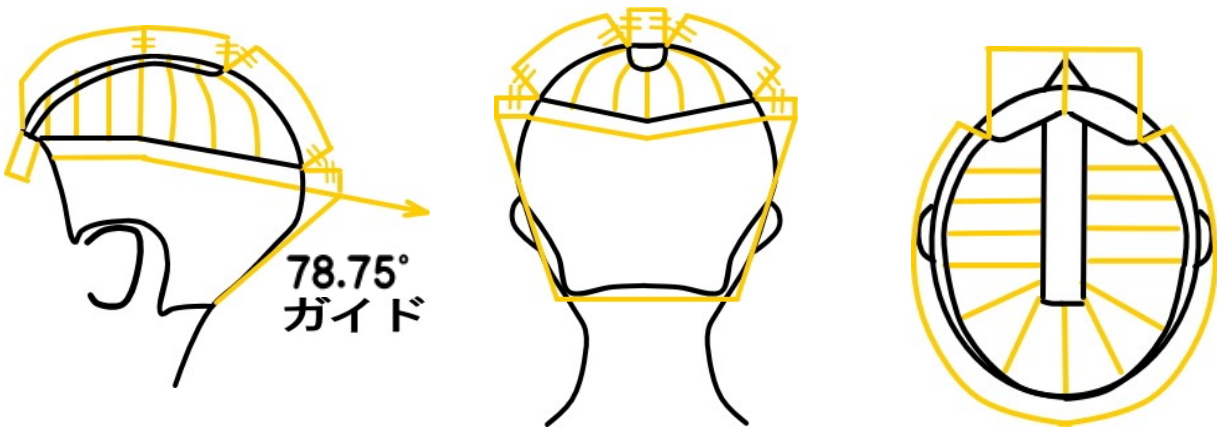
【トレーニングの目的】

後ろのプロッキングラインによるフォルムの理解。刈り上げ・直ハサミのシザーワークの強化。アウトサイドカットのハサミの持ち方の強化。インサイドカットの葉指開閉の強化。

\* 直ハサミ・・・直接ハサミを面に入れてカットすること。



### 展開図

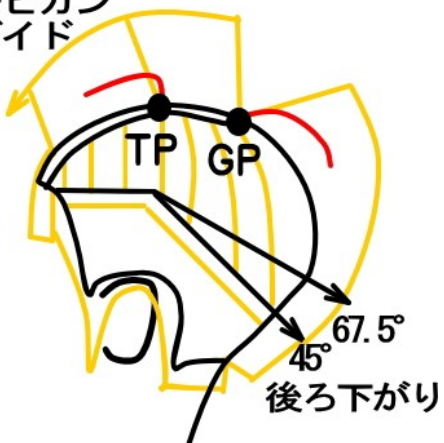


# ANG理論 (刈り上げ)



## 展開図

モヒカン  
ガイド





## スタイルをみる4つのポイント

- ①バックのブロッキングの設定。後ろの刈り上げ幅をみて、45度(狭い)または67.5度(広い)のどちらかを設定する。
- ②TMPのガイドラインの長さを設定する。TMPのブロッキングライン付近の髪を見る。
- ③アウトラインの長さをみる(サイド、バック)
- ④GP, TPバングの長さをみる



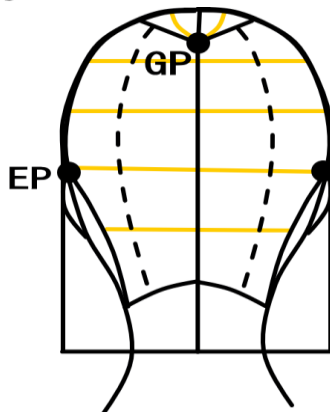
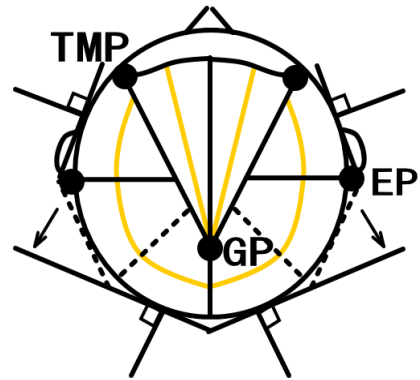
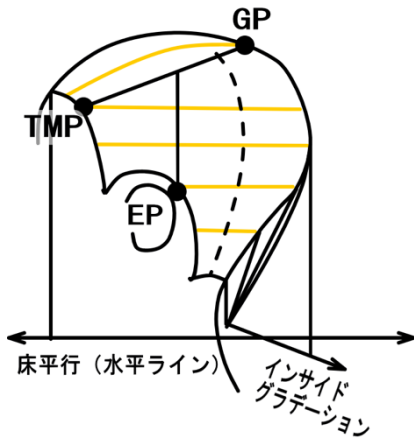
## ワンレングス

# スタイルワンレングス

【ワンレングス】インサイドとアウトサイドのカットの切り口に段差のないスタイル。パネルを縦スライスに引き出した時に、0度でカットの切り口がスクエアになるスタイル。

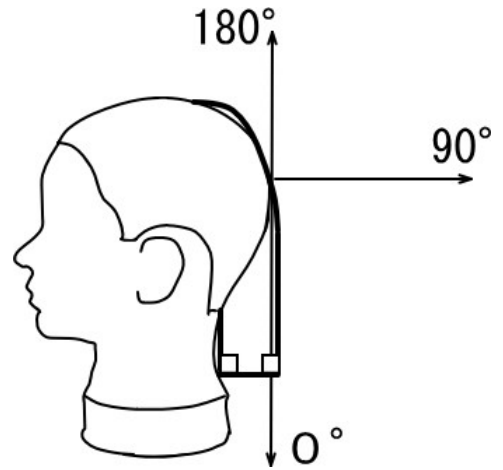


## 展開図

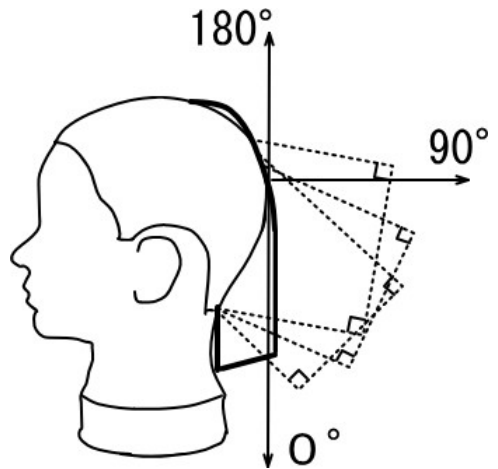


ワンリングス・グラテーション・レイヤーの定義まとめ

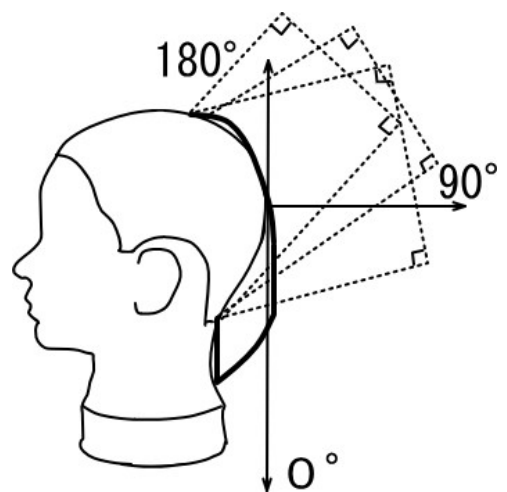
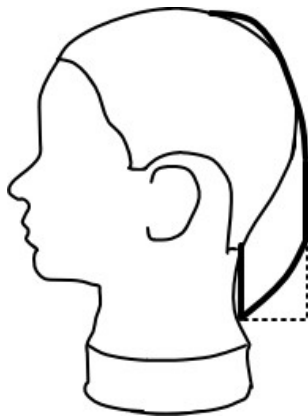
ワンリングス



グラテーション



レイヤー



	段差	角度
ワンリングス	なし	0度
グラテーション	幅の狭い	90度未満
レイヤー	幅の広い	90度以上

## GPSトレーニングスタイル(放射状スライス)

【トレーニングの目的】

放射状スライスと、上切りの強化。GPS理論の3ステップの理解。レイヤーラインとバックのフォルムコントロールの理解。

---

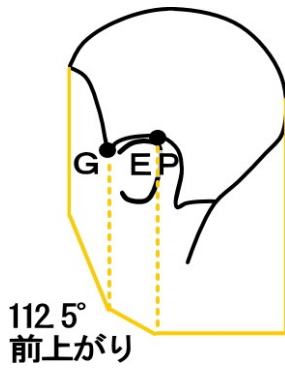




# 3ステップでショートからロングまで切れる GPS 理論

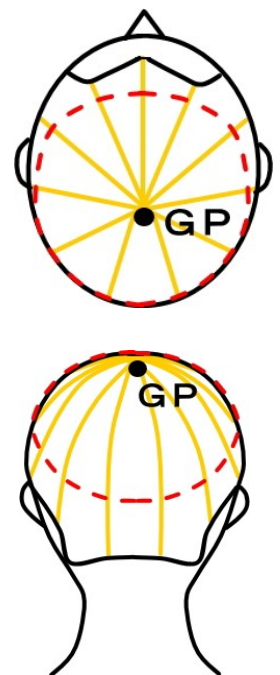
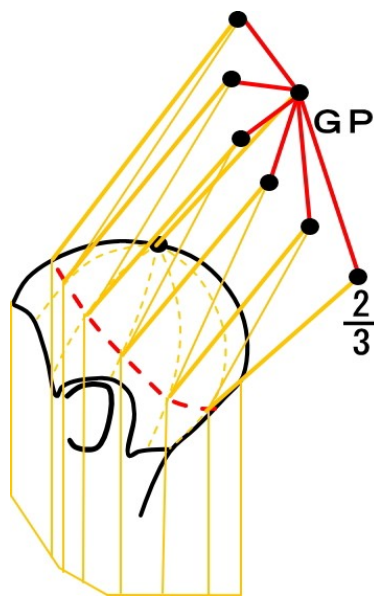
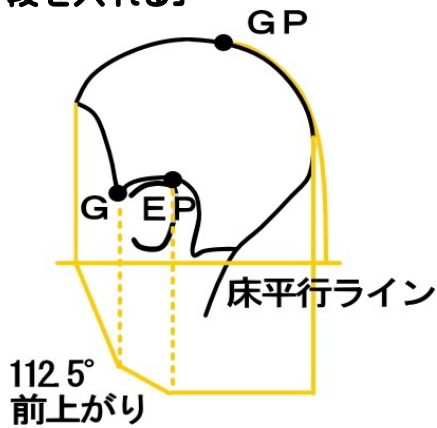
## ステップ1

「アウトラインをカット」



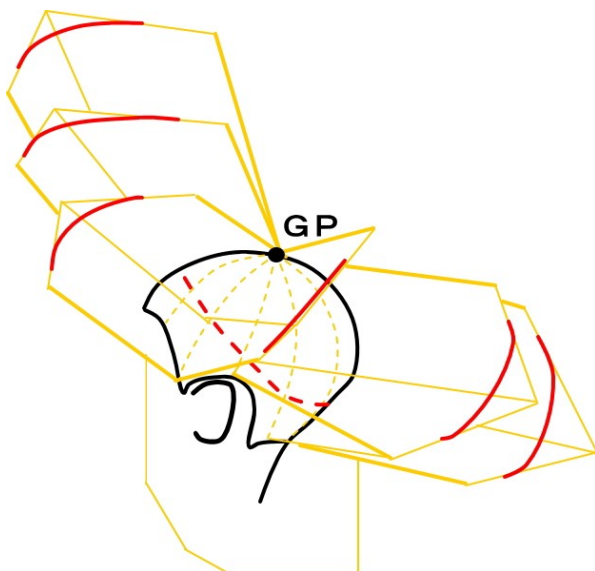
## ステップ2

「段を入れる」



## ステップ3

「コーナーチェック」



バック3種類、サイド2種類のコーナーチェックの変化

<バックのコーナーチェック 3 種 (GP と EP を結ぶラインより後ろ側) >

「コーナーチェックなし」(後ろに重いシルエット)



「丸みでコーナーチェック」(自然な丸み、自然なおさまり)

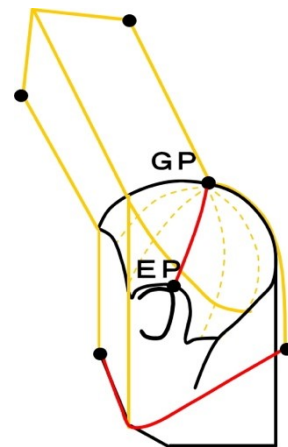


「直線でコーナーチェック」(えぐれる・スツキリする)

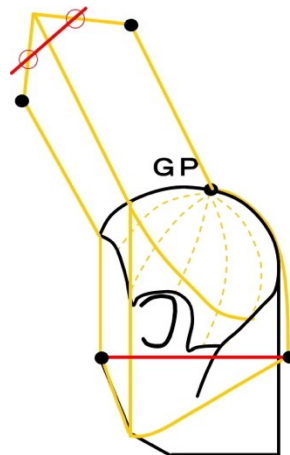


<サイドのコーナーチェック 2 種 (GP と EP を結ぶラインより前側) >

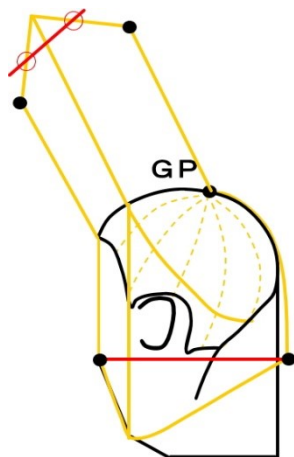
「コーナーチェックなし」(下に丸く重たいライン)



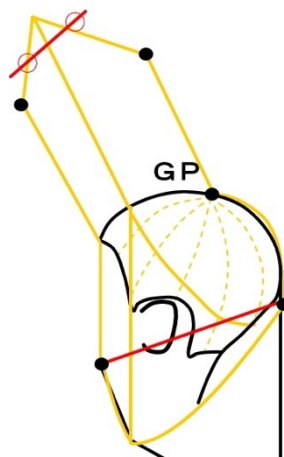
「丸みでコーナーチェック」(直線のライン)



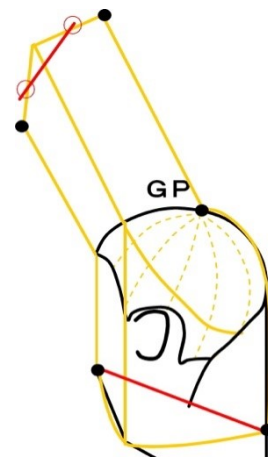
<レイヤーラインのコントロールと変化>



【床平行】



【前下がり】



【前上がり】

フロントの髪の毛と GP の髪の毛の落ちてくる位置関係でレイヤーラインがコントロールできる。

- ・フロントの髪の毛と GP の落ちてくる位置を同じで設定していれば → 床平行
- ・フロントの髪の毛より GP の落ちてくる位置を短く設定していれば → 前下り
- ・フロントの髪の毛より GP の落ちてくる位置を長く設定していれば → 前上がり



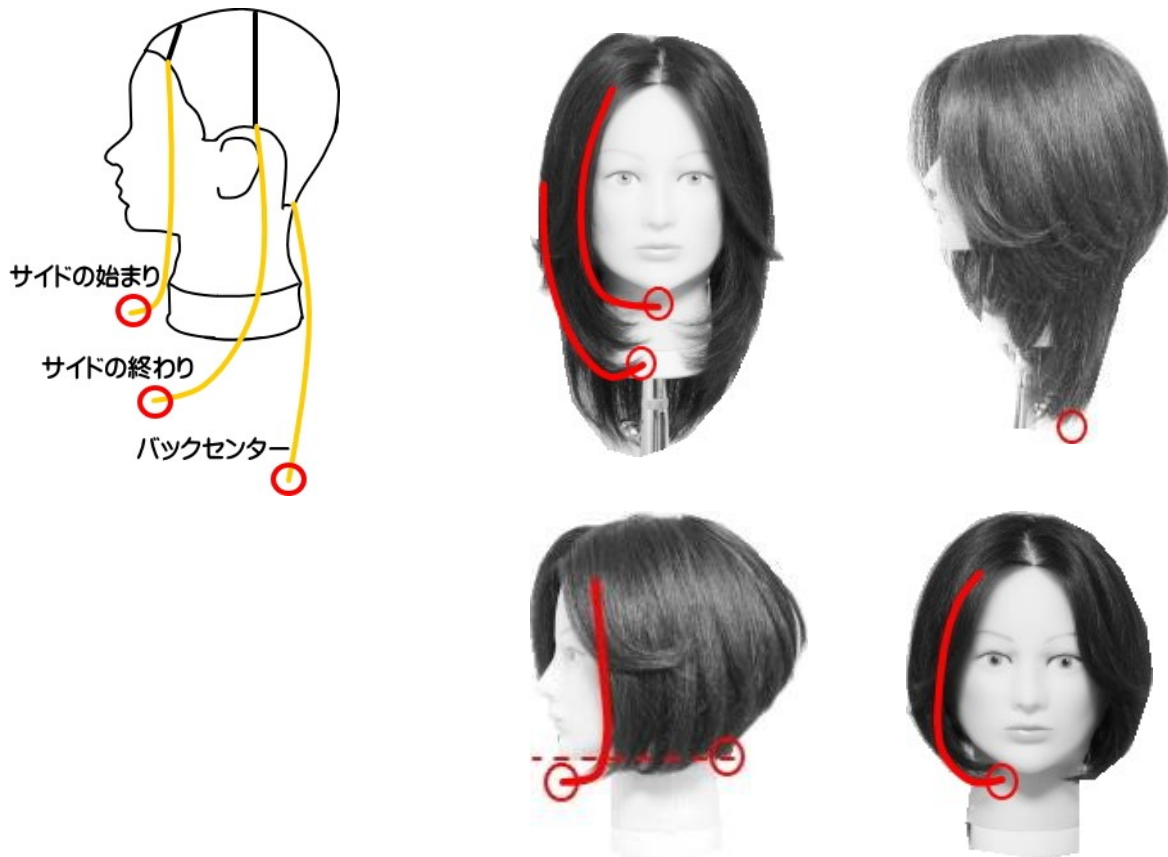
## アウトラインをカットする4つのポイント

①前髪を除いたアウトラインをカットする





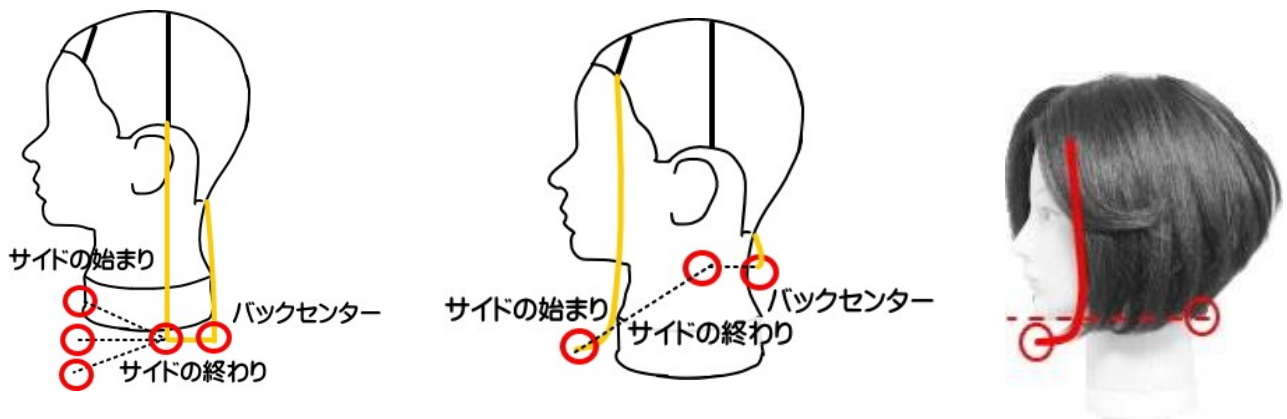
②サイドの始まり、サイドの終わり、バックセンターの髪の毛の長さを見て、その3点をつなぐ。



③後ろのアウトラインが前上がりの場合は、サイドからカットする。必ずサイドの終わりの長さの設定を、正面から見て、フロントに落ちている髪の毛の一番下の長い毛先をサイドの終わりとして設定する！バックサイドの髪の毛が含まれている場合もあるが、ひとまず、サイドの終わりとして設定する。(サイドの終わりを切りすぎると穴があくため。長いのは切りなおせる)



- ④バックのアウトラインが床平行の場合は、バックのアウトラインからカットする。(後ろのアウトラインが床平行なので、バックセンターの長さを見て、床平行にカットするだけで、自然とサイドの終わりの長さが決まるため)



**必ず押さえておく GP の設定の3つのポイント**

- ① GP の毛先を見るか、ボリュームの位置を見て GP を設定する。
- ② GP 後ろのボリュームの位置の2, 3cm下にある。(逆に、GP の2, 3センチ上にボリュームを狙って出すことができる)
- ③ 顔や体のパーツを参考にして設定すると設定しやすく、再現性が高い。



コーナーチェックを選ぶ



【なし】



【丸み】



【直線】



バックのコーナーチェックは横からみたフォルムを見て、3種類の中から1つ選ぶ。パーマなどがあたっていてフォルムがわかりにくい場合は、毛量で選ぶ。コーナーを落とせば落とすほど軽くなり、フォルムはスッキリしてくる。



【なし】



【丸み】

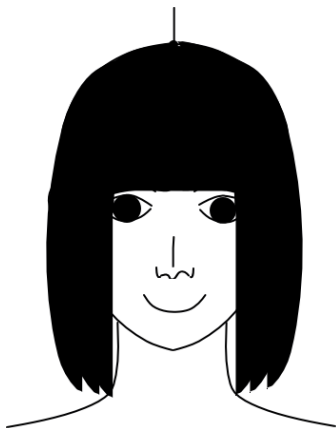


サイドのコーナーチェックは段のラインを見て、2種類の中から1つ選ぶ。バック同様に、ラインがわかりづらい場合は、毛量で選ぶ。

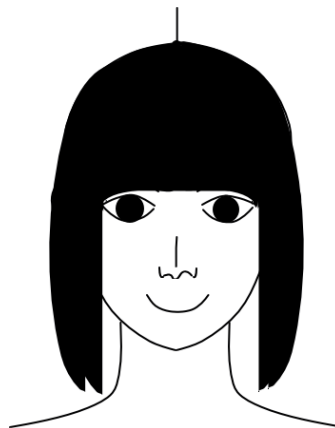
# バンガ

## 横幅

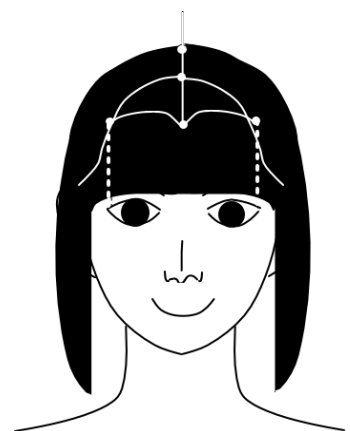
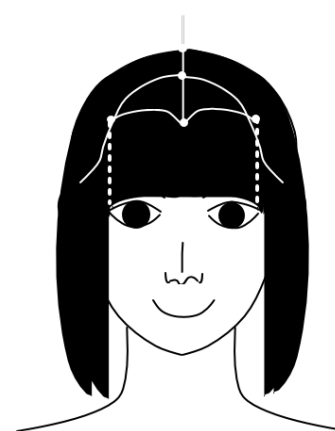
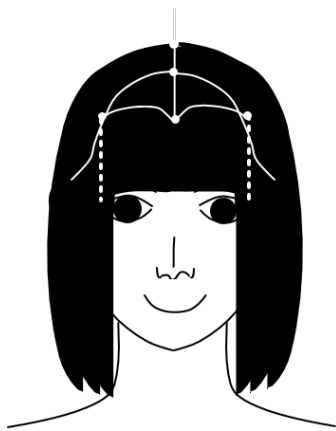
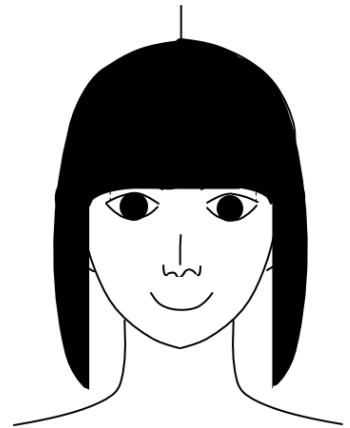
黒目の終わりの幅



目尻の幅(TMP)

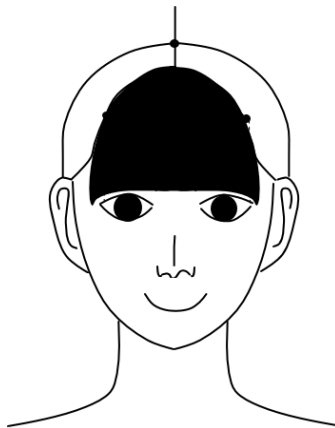


目尻より広い幅

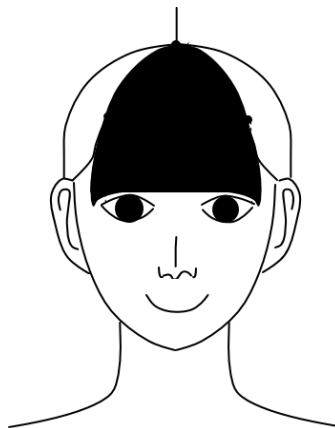


## 奥行き

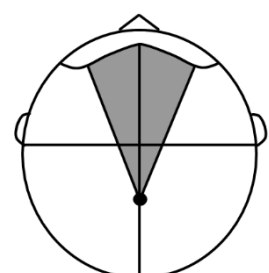
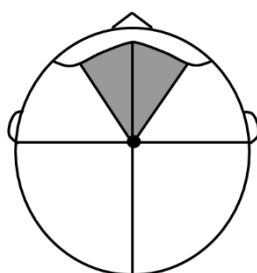
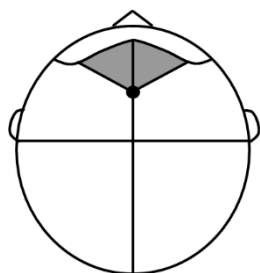
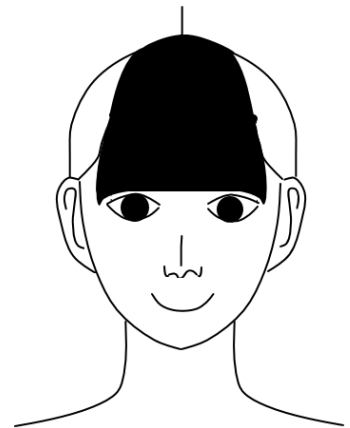
ノーマル(TPとFPの2分の1)



トップポイント



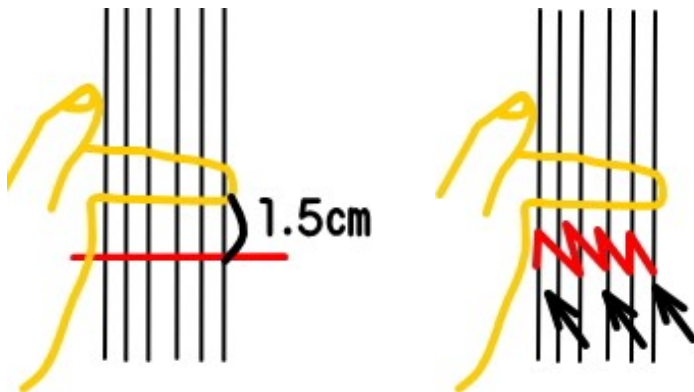
ゴールテンポイント





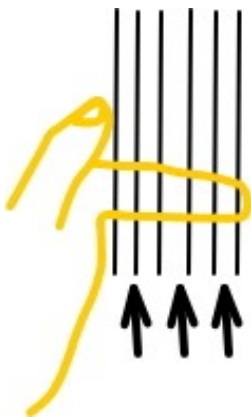
## チョップカット

### 長さを切るチョップカットの3つのポイント



- ①パネルを持つ手は、切りたいラインより1.5 cmは、離れた位置を持つ。(ギリギリを持つとチョップの入れ域がないため)
- ②毛流れとは違う方向からハサミを入れる。(左右どちらからでも良い。深さも自由)
- ③引き切りでカットする(押切だと指を切ってしまうのと、毛が逃げるため)

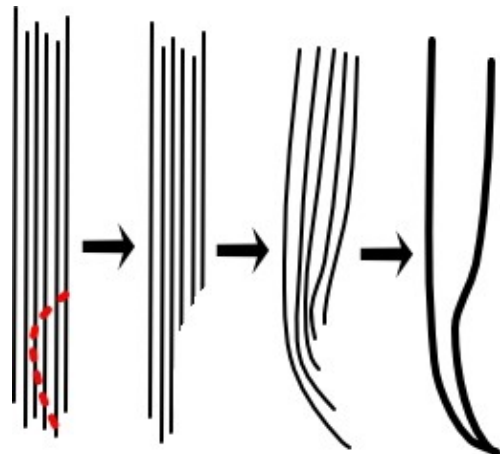
### 毛先を軽くするチョップカットの入れ方



長さを切るチョップカット同様、カットラインより1.5 cmは、離れた位置を持ち、毛流れに沿うようにハサミを入れる。引き切り。(深さは自由)

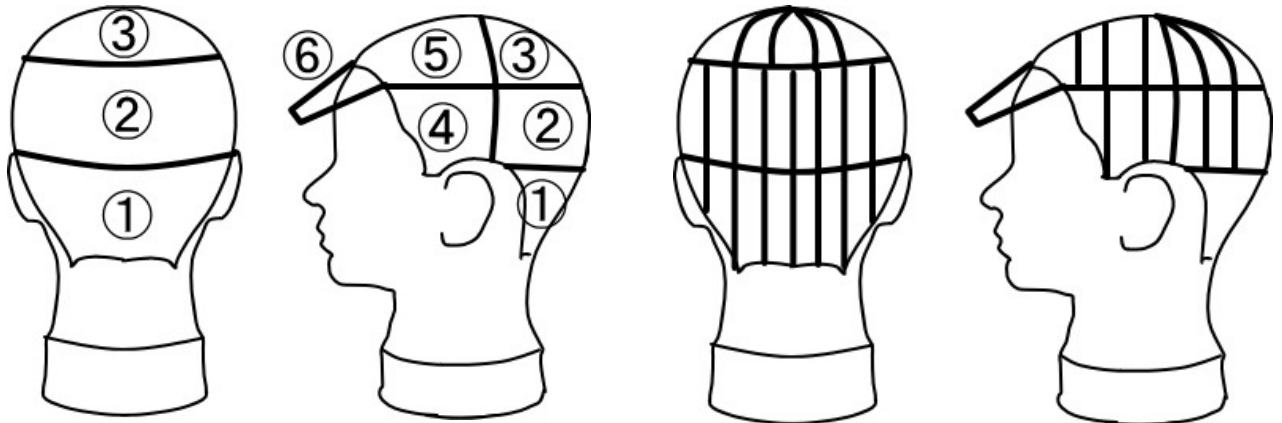
## 方向性をつけるスライドカット

セニングの後に、バング、トップ、アウトラインなど、動きをつけたいところに、入れる。毛先に方向性がつき、流れやすくなる。動かしたい方を削る。



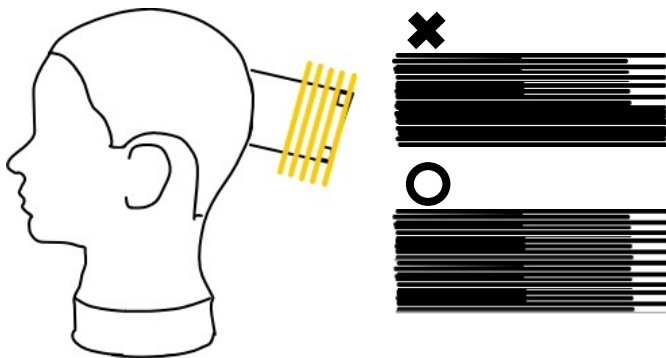
# セニング

## セニングのブロッキングとスライス

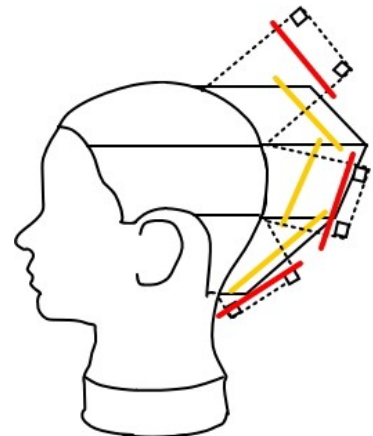


## セニングの入れ方

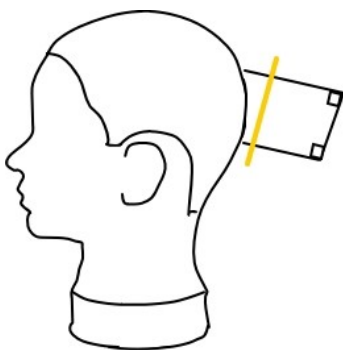
・動きの欲しい所から色がグラデーションで同じになるように入れる。



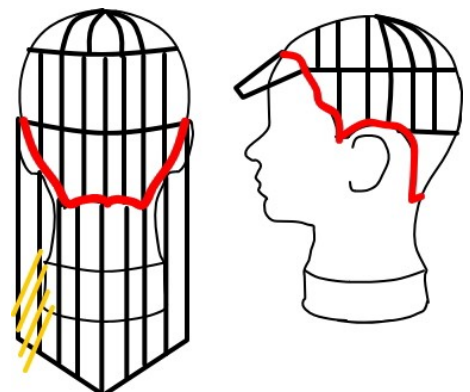
・切り口に平行に入れる。



・全体の毛量を減らしたい時は根元に入れる。

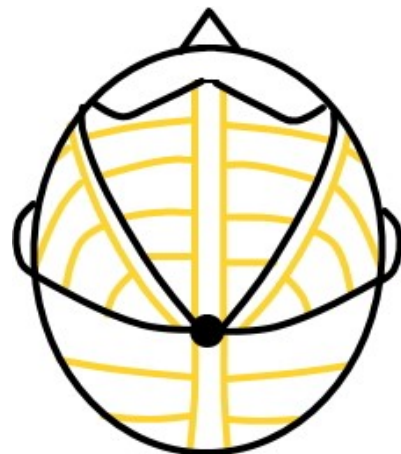
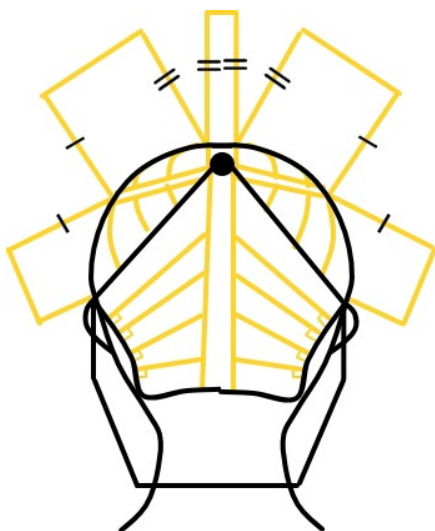
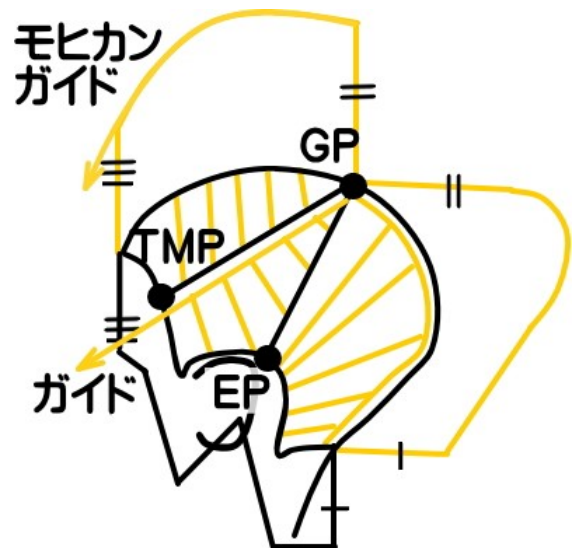


・アウトラインは下ろして束ごとに縦に近い斜めに入れる。

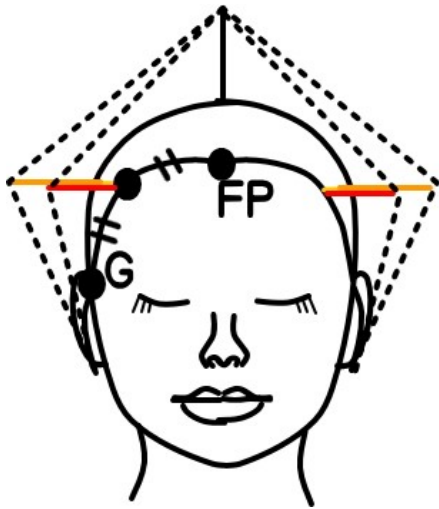




展開図



## GPHの2つのフォルムコントロール



「丸み」 ハチにボリュームが出る。45度～67.5度ぐらいのフォルムになる。

「直線」 ハチが締まる。90度～67.5度ぐらいのフォルムになる。

## スタイルをみる3つのポイント

- ① バング・ギツシュ・サイドの終わり・バックセンターの長さを見る
- ② GP, TPの長さを見る



- ③ ハチを締めるかどうか、フォルムを決める(「GPHの2つのフォルムコントロールを参照」)

## GPHとANGの使い分け

1. 使いやすい方を使う。
2. ANGは正面から見た時の、細かいフォルムコントロールができるので・・・
  - ・サイドのボリューム感のフォルムのコントロールを細かく設定したい時に使用する。
  - ・ブロースタイルのように、フォルムがしっかりと出るスタイルが適している。
3. GPHはアウトラインとトップの長さ設定がわかればスタイルを作る事が出来るので・・・
  - ・長さ設定を大切に動きのあるスタイルはGPHが適している。
  - ・角度がイメージできないスタイルはGPHが適している。



## 職場内の雰囲気をよくするコミュニケーション

---

Q1.あなたが不満と感じる、相手の言動を書いてください。

相手は誰？

それはどのようなこと？

Q2 あなたはなぜ？不満と感じるのでしょうか？

### 演習

- 1.家族・部下・友人の中でお一人、名前を書きます。
- 2.その方に対するあなたの好感情を伝える「感謝の私メッセージ」を書いてください。  
そして機会をとらえて使ってください。

名前

感謝の私メッセージ